

2月の行事予定



生活目標 言葉遣いに気をつけよう
自分から進んであいさつをしよう
保健目標 心の健康について考えよう

日	曜	相談室	行事予定	放課後
1	金		歯みがき週間1組(～14日)	Ⓚ
2	土			
3	日			
4	月		クラブ(3年見学)	Ⓚ
5	火		租税教室(6年)	Ⓚ○
6	水	区 SC		Ⓚ
7	木	スマイル	薬物乱用防止教室(6年)	Ⓚ○
8	金			Ⓚ
9	土			
10	日			
11	月		建国記念の日	
12	火	都 SC		Ⓚ○
13	水	区 SC	B 時程4時間	Ⓚ
14	木	スマイル	七輪体験(3年)	Ⓚ○
15	金		歯磨き週間2組(～28日)	Ⓚ
16	土		土曜授業 サタデースクール	Ⓚ
17	日			
18	月		委員会	Ⓚ
19	火	都 SC	社会科見学(3年) 落語教室(4年) 眼の教室(6年)	Ⓚ○
20	水	区 SC		Ⓚ
21	木	スマイル		Ⓚ○
22	金	スマイル	二分の一人式(4年)	Ⓚ
23	土			
24	日			
25	月		保護者会	
26	火			Ⓚ○
27	水	区 SC 都 SC		Ⓚ
28	木	スマイル	6年生を送る会	Ⓚ○

*2月12日～16日までの間に、避難訓練が予告なしで入ります。

Ⓚ：キッズパレット（放課後子ども教室）

活動場所 月水金：キッズルーム・校庭（雨天時体育館） 火木：キッズルーム・図書室

参加できる日 1年：水 2・3年：水木 4～6年：月火金

※火・木曜日は学校主催の「校庭遊び」があります。（参加できるのは3年生以上）

都SC・区SC：スクールカウンセラー勤務日 スマイル：スマイル相談室

※SCへのご相談・ご予約は学校へ電話か、直接相談室へお訪ねください。



扇小だより

学校だより

第10号

平成31年1月31日
足立区立扇小学校
校長 加納 和彦



笑う門には福が来る

校長 加納 和彦

扇小の校庭で、春を告げる梅の花が咲き始めています。2月3日は節分、4日は立春です。厳しい寒さの冬（鬼）が去って、温かい春（福）が訪れます。

ところで、最近「福笑い」を知らない子供が増えているそうです。私が子供の頃には、お正月の遊びとして家族や親族が集まっている時に、大人も子供も笑いながら楽しんだ記憶がありますが、お正月の遊びや過ごし方も現代風になっているのでしょう。

福笑いの主役となる顔は「おかめ」や「ひょっこ」が一般的です。その輪郭がかかれています。目隠しをした人が手探りで顔のパーツを並べるのですから、変な表情ができるのは当然です。上手に置いたとしても完成した顔を見ているみんなが笑顔になる遊びです。

スポーツの指導者たちにも「苦しいときこそ笑顔でプレーする」ことを大切にする人がいます。勝敗が決定しない内から弱気になったり諦めてしまったりしては、勝てるはずがありません。体や心を良いときの状態にすることで全力を発揮することができ、その結果として、逆転勝利をつかむことができるのは、そのような逞しさをもった選手・チームなのです。

笑顔は健康の特効薬とも言われますが、研究結果から、自律神経の活性化・脳の活性化・ナチュラルキラー細胞の活性化などが報告されています。笑うことで実際に神経のバランスが整い、脳内の血流が増え、免疫力が高まるそうです。おまけに「作り笑い」であっても、これらの効果があるそうです。「健康」という私たちにとって最大の「福」が来るのです。

接客業の例を挙げると、「ディズニースマイル」は口角を上げた笑顔のことで、お客様に笑顔を届けて心から楽しんでもらう接客の基本だそうです。ミッキーマウスの顔もそうです。

扇小学校の教職員・子供たちが、相手よりも先に笑顔で挨拶できる「先手必笑」を実践できるように努めて行きたいと考えています。笑顔輝く扇小学校にご期待ください。

【 扇小50年の歩み ② 校章 】*連載中

図工の川野博之先生がデザインを考え、三つの扇が描かれています。

三つの扇には二つの意味があります。ひとつは高野・寺地・江北の三つの学校から子供たちが集まったこと。もう一つは、親・子供・先生を表しています。みんなが協力して、新しい学校を作っていこうという願いが込められています。「協力し合う心」を大切にしていきます。





外国語活動の取り組み

扇小では今年度から、3・4年生は年間35時間、5・6年生は50時間、外国語活動に取り組んでいます。また、外国語アドバイザーが来校し、担任と一緒に計画的に学習を進めています。中学校の英語が技術の習得を目的としているのに対し、小学校では様々な国の文化の違いに気付く、楽しみながら友達や先生と会話をする、外国語に慣れ親しむという目的で学習を行っています。子供たちも一生懸命に学習しています。扇小では、今後も英語に慣れ親しみ、日常生活でも使えるよう指導を続けていきたいと思えます。

(外国語活動担当 及川光輝)

なわとび活動で、体や心を鍛えています！

足立区では、児童の健康の保持増進と体力の向上に向け、「足立区小学生短なわチャレンジ」・「足立区小学生長なわチャレンジ」を実施することになっております。扇小では、1月から体育や休み時間になわとび活動に取り組んでいます。児童は、短縄ではいろいろな跳び方にチャレンジしたり、長縄では8の字跳びの回数にチャレンジしたりと、寒さに負けず全身を鍛えています。2月14日（木）の体育集会では、クラス対抗で長縄とびに挑戦します。

2月も寒い日が続くことと思いますが、寒さに負けず外遊びの励行に取り組んでいきます。

(体育的行事委員会 縄跳び担当：榎原稚江美)



ユニセフ募金報告

1月18日～22日の間、代表委員会によるユニセフ募金活動に、多大なご協力をいただきありがとうございました。募金期間前の集会で、代表委員会児童がユニセフの活動を紹介する活動を行いました。

扇小の児童は、恵まれない世界の子供たちの実情やユニセフの活動を知ったことで、日々私たちが送っている何気ない生活の中にある「ありがたみ」を感じることができたのではないかと考えております。なお、今回の募金額は**23,187円**でした。扇小のみなさんの思いやりにあふれた募金を日本ユニセフ協会へ届けます。本当にありがとうございました。

(代表委員会担当 星野佳代 玉川聡一郎)

校内書き初め展

1年



2年



3年



4年



5年



6年



とめ、はね、はらいなどに気をつけて、大きく、元気よく書くことができました。

ユニセフ募金



ユニセフ募金を集めるため、代表委員会が朝早くから呼びかけを行いました。